

授業科目名	食品学総論			科目コード	F115-12				
科目区分	専門科目 - 栄養士専門基礎科目 - 食品と衛生	担当教員名	竹内 弘幸						
実務経験	食品企業の研究・開発部門に19年間勤務した実務経験を活かして、栄養士として必要な食品に関する基本的知識に加えて、実践・応用的な知識を解説する。								
開講時期	1年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	2単位						
前提科目(知識)	食品学実験	後継科目	食品学各論						
関連科目	食品学実験、食品学各論、食品加工学								
資格等 取得との関連	栄養士免許・栄養教諭二種免許の各資格に必須								
授業の概要	身近な食品を例に挙げながら、食品の成分を化学構造や物性面から解説する。また、食品の機能性について、法制度を含めて解説する。授業は、パワーポイントを使用した講義形式で行う。								
学習目標	食品中に含まれる成分について、化学・物理・栄養学的に理解できることを目標とする。また、食品機能の表示に関する法制度についても理解を深める。								
キーワード	食品成分、食品化学								
テキスト・ 参考書等	「食品学総論第3版」、辻英明ら編、講談社 (食品学実験の参考書と同じ)								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	食品を化学・物理・栄養学的な観点から理解し、その知識を身につけている。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	食品の化学・物理・栄養学的な知識について関心を持ち、学び続ける意欲を持っている。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70					30			100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3									
LO-4						30			30
LO-5									
備考	A：授業中の態度等を評価（詳細は第1回授業のオリエンテーション時に説明） 定期テストの正答を、試験終了後の開示する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業の説明、ヒトと食べ物	
	【予習】シラバスおよびテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】授業内容を確認し、注意事項については忘れないように記録しておくこと。重要キーワードについて確認する。 スライド図表	90分
第2回	食品の分類、食品成分表の理解	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】食品成分表に関するプリントの空欄、食品成分表の特徴や分析方法などについて理解しておくこと。重要キーワードについて確認する。 配布プリント	90分
第3回	食品中の水分について、たんぱく質（アミノ酸の構造・種類）について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】結合水や自由水、水分活性と食品劣化について理解を深める。アミノ酸の化学構造について理解しておく。重要キーワードについて確認する。 スライド図表	90分
第4回	必須アミノ酸、たんぱく質について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、たんぱく質の構造、化学・物理的な特性については、理解を深めておく。必須脂肪酸については、覚えておく。 スライド図表	90分
第5回	炭水化物 単糖および少糖類	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に単糖や少糖の種類、デンプンについて理解を深めておく。 スライド図表	90分
第6回	脂質 脂質の種類	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。とくに、脂肪酸の種類について理解を深めておく。 スライド図表	90分
第7回	リン脂質、コレステロール、油脂の分析値、ビタミンについて	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に脂肪酸の分析値、各種ビタミンの所在、欠乏症について理解を深めておく。 スライド図表	90分
第8回	ミネラルの種類、所在、機能について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、各種ミネラルの所在、機能、欠乏症についての理解を深めておく。 スライド図表	90分
第9回	色素成分、呈味成分について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。肉色の変化について理解を深めておく。 スライド図表	90分
第10回	各種呈味成分、におい成分について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、旨味成分、代表的な食品の味やにおい成分について理解を深めておく。 スライド図表	90分

第11回	コロイド、食品のレオロジー、テクスチャー、官能評価について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、コロイドや乳化のメカニズムについて理解を深めておく。 スライド図表	90分
第12回	脂質の酸化、たんぱく質の酸化、タンパク質の加熱変化、糖・でんぷんの加熱変化	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、脂質の酸化（自動酸化）および糖・でんぷんの加熱変化について理解を深めておく。 スライド図表	90分
第13回	食品の成分間反応 酵素的変化、アミノカルボニル反応、食品の機能性、バイオテクノロジーを利用した食品 1月14日（木）：1年1組のみ遠隔授業	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に酵素的褐変やアミノカルボニル反応については、深く理解しておくこと。 スライド図表 重要ワード・記述問題候補プリント	90分
第14回	日時：1年2組：1月13日水曜日1限（遠隔授業） 1年1組：1月18日で対面授業の予定 内容：定期テストに向けたまとめ（模擬問題の作成、記述問題のまとめ方） 準備：ノート（1回～13回分、2回目のプリント）、A4レポート用紙、筆記用具	
	【予習】記述問題候補の解答を作成	60分
	【復習】重要キーワード、記述問題について理解する。	150分
第15回	重要事項のまとめ	
	【予習】授業時に発表してもらうので、あらかじめ提示した重要事項について、まとめておくこと。	120分
	【復習】定期テストに向けて、重要語句と重要事項について理解し、必要事項を覚えておくこと。	480分

授業科目名	子ども家庭支援の心理学			科目コード	C121-11				
科目区分	専門科目 - 保育の対象理解 - 心理	担当教員名	嶋野 珠生						
実務経験									
開講時期	1年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	2単位						
前提科目(知識)	保育の心理学	後継科目	子どもの理解と援助 教育相談						
関連科目									
資格等 取得との関連	保育士資格								
授業の概要	生涯発達の見点から人の発達のプロセスや初期経験の重要性を学ぶ。 また、親子関係や家族関係等について発達的な見点からの理解、および、子育て家庭をとりまく現代の社会的状況や問題についての理解と関心を深め、子どもとその家庭を包括的にとらえる視点を習得する。								
学習目標	1. 生涯発達に関する心理学の基礎知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。 2. 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに親子関係や家族関係等について発達的な見点から理解し、子どもとその家庭を包括的にとらえる視点を習得する。 3. 子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題について理解する。								
キーワード	生涯発達 初期経験 家族関係発達 子育て家庭 子育てをめぐる課題 子どもの精神保健 保護者理解								
テキスト・ 参考書等	青木紀久代「子ども家庭支援の心理学」(みらい)								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	〔知識・理解〕子ども家庭支援に関する心理学の基礎的知識の習得ができる。								
LO-2	〔技能〕基礎的心理学的知識に基づいた子ども家庭支援に必要な子どもと家庭を包括的にとらえる視点を習得する。								
LO-3	〔思考力・判断力・表現力〕学修した知識や自らの経験を組み合わせ、身近な子ども・子育てにまつわる問題に関連させて思考し、自分の考えを表現できる。								
LO-4	〔関心・意欲・態度〕子ども、子育てにまつわる現代的な問題に関心を持ち、自ら課題を見つけその解決のために主体的に学ぼうとする。								
LO-5	〔人間性・社会性〕子ども、保護者、仲間を尊重する視点をもち、授業内で仲間との協働作業を積極的に図ることができる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	30	20	20			30			100
LO-1	20	10							30
LO-2	10	10							20
LO-3			10			10			20
LO-4			10			10			20
LO-5						10			10
備考	その他Aは授業中の参加態度(意欲的な授業参加態度、グループワークへの協力度、授業振り返りで自分の考えを表現する力など)								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 生涯発達の見点 ・エリクソンのライフサイクル論他	
	【予習】シラバスを見て授業内容を確認	20分
	【復習】オリエンテーションを振り返り、半期間の授業予定の振り返り、WEBシラバスへのコメント	90分
第2回	乳幼児期から学童期前期の発達 ・「となりのトトロ」「千と千尋の神隠し」から学ぶ メイ、サツキ、坊	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り 教科書28-43に目を通す	90分
	【復習】授業で使った教科書、プリントの見直し WEBシラバスへのコメント	90分
第3回	学童期後期から青年期の発達 ・「千と千尋の神隠し」から学ぶ 千尋、カオナシ	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り 教科書46-63に目を通す	90分
	【復習】授業で使った教科書、プリントの見直し WEBシラバスへのコメント	90分
第4回	成人期から老年期の発達	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り、教科書66-77を読む	90分
	【復習】授業で使った教科書、プリントの見直し、WEBシラバスへコメント	90分
第5回	家族・家庭の意義と機能/親子関係・家族関係の理解 ・家族の発達段階、ジェノグラムから見える家族関係	
	【予習】教科書の該当ページ94-113を読む	90分
	【復習】授業で使った教科書やプリントの見直し、小テスト1を提出	90分
第6回	子育てを取り巻く社会状況 少子化、非婚化、ワンオペ育児、アウェイ育児、男性育休取得率の問題など	
	【予習】教科書の該当箇所80-88を読む	90分
	【復習】授業で使った教科書、プリントの見直し、WEBシラバスへのコメント	90分
第7回	子育ての経験と親としての育ち ・こどもが生まれることで起こる心身の変化、家族の変化、・「ママたちが非常事態」視聴から	
	【予習】教科書の該当箇所114-118に目を通す	90分
	【復習】授業で使った教科書、プリントの見直し、課題レポート 提出	90分
第8回	2年生教育実習指導との合同授業 ・2年生の教材実演発表に参加	
	【予習】なし	90分
	【復習】コメントシートの提出	90分
第9回	ライフコースと仕事・子育て ・ワークライフバランスを考える、父親の子育て・20年間での幼児の生活の変化を読み取る	
	【予習】教科書の該当箇所119-122に目を通す	90分
	【復習】授業で使った教科書やプリントの見直し、小テスト2 提出	90分
第10回	子育てを取り巻く社会状況 ・こどもの貧困、ひとり親家庭の現状、DV、虐待の連鎖が起きる社会背景と現状と対策	
	【予習】教科書の該当箇所144-150に目を通す	90分
	【復習】授業で使った教科書やプリントの見直し、WEBシラバスへのコメント	90分

第11回	多様な家族とその理解 ・ひとり親、外国籍家族、里親、LGBTQ+	
	【予習】教科書の該当箇所128-141に目を通す	90分
	【復習】授業で使った教科書やプリントの見直し、WEBシラバスへのコメント	90分
第12回	子どもの生活・生育環境とその影響 ・マルトリートメントが及ぼす子どもへの影響とその回復を知る。NHKプロフェッショナル「傷ついた親子に幸せを」から学ぶ	
	【予習】事前配布資料を読む	90分
	【復習】コメントシート提出	90分
第13回	特別な配慮を要する家庭 ・病気、障害、貧困、傷つき体験、DV, 虐待など 目黒区虐待死事件から学ぶ	
	【予習】船戸優里「結愛へ」の抜粋記事を読んでから授業参加	90分
	【復習】課題レポート 「親を理解し寄り添うことの重要性」	90分
第14回	発達支援の必要な子どもがいる家庭 ・医療的ケア児について 内多勝康「医療的ケアの必要な子どもたち」を題材に	
	【予習】教科書の該当箇所162-173に目を通す	90分
	【復習】授業で使ったプリントや資料の見直しと整理、小テスト3提出	90分
第15回	子どものこころの健康にかかわる問題 子どもの心の問題を家族との関係を読み取ることと、保育者の役割	
	【予習】教科書の該当箇所174-187に目を通す	160分
	【復習】授業で使ったプリントや資料の見直しと整理、WEBシラバスへのコメント	90分

授業科目名	子どもと社会			科目コード	C111-21				
科目区分	専門科目 - 保育の本質・目的 - 教育・保育		担当教員名	高木 三郎					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	教育原理、保育原理、子ども家庭福祉		後継科目						
関連科目	保育者論、子ども家庭支援論								
資格等 取得との関連	幼稚園教諭二種免許、保育士資格								
授業の概要	子どもを取り巻く社会環境における現代的なトピックをとりあげ、その現状と課題について考える。また、そのような社会の中で、子どもの人権・福祉が守られ、心身ともに健やかに育つために必要とされる、教育・福祉に関する理念や法制度、さらには行財政の仕組みなどへの理解を深める。講義の中には外部講師による解説や、グループによる課題探究活動、討議・発表を織り込む。								
学習目標	保育者として、現代の子どもを取り巻く社会的問題への総合的な認識を深めるとともに、個々の問題への解決力を身につける。								
キーワード	法・制度 人権 福祉 社会的弱者 子ども								
テキスト・ 参考書等	<ul style="list-style-type: none"> 教科書は特に無し。各回の講義ごとにプリントを配布する。 保育所保育指針、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説 								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	・保育について学ぶことへの構えを持っている。・教授内容を理解し、まとめる言語能力を持っている。								
LO-2	・自分の考えや感情を的確に文章や音声に表現できる技術を身につけている。・他者との望ましい人間関係を築くための技法を身につけている。								
LO-3	・保育に関わる課題を論理的にとらえ、的確に表現することができる。・情報を批判的にとらえ、主体的に判断することができる。								
LO-4	・自己評価、相互評価をとおして、自らの成長に生かすことができる。・新聞、書物などの読書、資料収集をとおして、保育者としての生き方を深めることができる。								
LO-5	・班別の協議、発表、作業に積極的にに関わり、自らを表現することにより、他者との協働を図ることができる。・他者との共感性をもって関わるができる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		10	10		10			100
LO-1	40								40
LO-2			10						10
LO-3	30								30
LO-4				10					10
LO-5						10			10
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・その他Aは班別作業への参加。 ・成果発表については、コメントを返す。 ・提出されたレポートや作品については、優秀なものを学生に提示する。 								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション（授業概要と授業の進め方）	
	【予習】シラバスを確認しておく	60分
	【復習】保育所・幼稚園の抱える課題を書き出し、まとめる。	90分
第2回	・子どもの育ちを支える法・制度（1回目） 保育所に関する制度と課題を理解する。	
	【予習】保育所に関わる新聞記事を切り抜き、その要点をまとめる。	90分
	【復習】保育所に関する制度と課題を整理しておく。	90分
第3回	・子どもの育ちを支える法・制度（2回目） 幼稚園と認定こども園に関する制度と課題を理解する。	
	【予習】幼稚園と認定こども園に関わる新聞記事を切り抜き、その要点をまとめる。	90分
	【復習】幼稚園と認定こども園に関する制度と課題を整理しておく。	90分
第4回	・子どもの育ちを支える法・制度（3回目） 外国の保育制度に学ぶ。（スウェーデンとフランスを取り上げる）	
	【予習】スウェーデンとフランスの保育制度についてネットで調べておく。	90分
	【復習】スウェーデンとフランスの保育制度をまとめ日本の課題をまとめておく。	90分
第5回	・保育におけるリスクマネジメント（1回目） 保育現場におけるリスクマネジメントの重要性を理解する。	
	【予習】これまでの実習等を振り返り、ヒヤリハットした場面をまとめておく	90分
	【復習】保育現場におけるリスクマネジメントの重要性をまとめ、多い事例をまとめておく	90分
第6回	・保育におけるリスクマネジメント（2回目） 保育現場におけるリスクコミュニケーションの意義と方法を理解する。	
	【予習】実習等での保護者対応で印象に残っていることをまとめておく	90分
	【復習】リスクコミュニケーションの意義と方法をまとめ、実際にお便りを作成する	90分
第7回	保育におけるリスクマネジメント（3回目） 望ましい避難訓練計画のあり方を理解し、実際に計画を立ててみる	
	【予習】これまでの避難訓練体験を思い出し、重要だと思うポイントを挙げておく	90分
	【復習】ポイントを再確認し、避難訓練計画を作成してみる。	90分
第8回	保育におけるリスクマネジメント（4回目） 避難訓練を実践し、指導方法の理解を深める。	
	【予習】避難訓練の実践をイメージしておく	90分
	【復習】避難訓練の実践を振り返り、指導方法についてまとめておく	120分

授業科目名	経営管理論			科目コード	M112-13				
科目区分	専門科目 - 経済・経営科目 - 経営		担当教員名						
実務経験									
開講時期	2年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	選択	単位数	2単位						
前提科目(知識)	経営学の基礎		後継科目						
関連科目	日本経済論 金融論 マーケティング演習 経営学特講								
資格等 取得との関連	上級ビジネス実務士()、上級情報処理士()、ウェブデザイン実務士(-)、 ビジネス実務士()、情報処理士()								
授業の概要	企業は「ヒト」「モノ」「カネ」という経営資産に加えて「情報」を活用しながら、その組織の効率的な目標達成に向けて調整・統合を繰り返しています。つまり、経営資源をバラバラに活用するのではなく、いかに上手く組み合わせるのかによって企業の業績は大きく左右されるのです。この授業では、1年前期で学習した「経営学の基礎」をベースにして、経営資源の各分野における管理および統合戦略の知識を詳細に学びます。難しそうな用語が出てきますが、実際の実例を紹介しな								
学習目標	現代企業の経営管理を学説や事例を通して学ぶことにより、経営学や経営管理が企業経営において果たす役割について理解すること								
キーワード	組織構造、個人と集団、戦略論、リーダーシップ								
テキスト・ 参考書等	テキスト： 塩次喜代明・高橋伸夫・小林敏男（2012） 「経営管理」 有斐閣アルマ 参考図書：								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】 経営管理に関する基礎用語と基礎理論を理解し、試験とレポートで正しく答えることができる								
LO-2	【技能・表現力】 講義と自学習で理解した内容を、Webコメントやレポートで論理的かつ的確に論述することができる								
LO-3	【思考・判断力】 経営管理を取り巻く諸問題を発見し、基礎理論から分析した結果をWebコメントやレポートに反映できる								
LO-4	【関心・意欲・態度】 経営管理や企業活動に関心を持ち、問題点や事例の情報を収集し、Webコメントやレポートに反映できる								
LO-5	【人間性・コミュニケーション力】								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60		40						100
LO-1	20		10						30
LO-2	10		20						30
LO-3	20		5						25
LO-4	10		5						15
LO-5									
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	「オリエンテーション」： 授業方針の説明 シラバス、ルーブリックを把握して成績評価方法を理解する 本科目の概要と基本用語を理解する	
	【予習】シラバスを読み授業内容を把握	30分
	【復習】授業の全体像を確認する	60分
第2回	「経営の誕生と経営管理」 現代の企業社会とはなにか 企業の発展と経営管理	
	【予習】教科書を13ページまで読んでおく 日本の経済規模（GDP）や企業数がいくつあるかを調べてみる	60分
	【復習】経済発展の鍵を握るのは企業活動であり、企業が経済活動の主体であることを理解する	60分
第3回	「管理の生成と発展（第一回）」 管理の時代 近代企業の登場と、企業における所有と支配の分離 財閥の形成と解体および企業集団の形成と、企業合併・買収のブーム	
	【予習】教科書16ページから41ページまで読んでおく 財閥という存在について関連図書やネットで情報を集めてみる	60分
	【復習】専門経営者の登場について歴史的背景を参考にしながら時間軸で理解する	60分
第4回	「管理の生成と発展（第二回）」 経営管理の発展 資本主義と企業の発展 経営管理の諸理論	
	【予習】教科書42ページから62ページまで読んでおく アダム・スミスの「国富論」について関連図書やネットで調べてみる	60分
	【復習】企業の生産性と創造性をより深く探求する理論として経営管理論が出現した経緯を理解する	60分
第5回	「環境適応の管理（第一回）」 組織のデザイン 機能別組織と事業部性組織の登場 日本型組織デザインと組織の横連携	
	【予習】教科書64ページから89ページまで読んでおく 自分が興味を持つ大企業のHPをみて、その企業の組織構造がどうなっているか調べてみる	60分
	【復習】企業の発展に連動して企業内部の組織構造は大きく変わっていくことを理解する	60分
第6回	「環境適応の管理（第二回）」 経営戦略 戦略と組織の適合性と企業ドメインの設定 競争戦略とグローバルな展開	
	【予習】教科書90ページから114ページまで SWOT分析やPPMという手法について関係図書やネットで調べておく	60分
	【復習】経営戦略は企業経営の指針であることを理解する	120分
第7回	「環境適応の管理（第三回）」 資源の管理 企業経営の経営資源である「ヒト」「モノ」「カネ」+「情報」の4要素のシステム化と管理	
	【予習】教科書115ページから137ページまで読んでおく 企業経営における「資源」とは何かを調べておく	120分
	【復習】企業経営にとって「資源」の確保がいかに重要であることを再確認する	90分
第8回	「環境適応の管理（第四回）」 組織間関係の管理 グローバルなメガ・コンペティション状況と日本におけるこれまでの組織間関係 戦略的提携の諸形態	
	【予習】教科書138ページから162ページまで読んでおく M&Aに関して関係図書やNETで調べてみる	60分
	【復習】日本企業の戦略的提携の背景と課題を理解する	60分
第9回	「変革の管理（第一回）」 モティベーションと組織活性化 企業という組織を支える人的要因（金銭報酬だけでは説明できない従業員のモチベーション維持と向上） 組織の活性化	
	【予習】教科書164ページから187ページまで読んでおく 人が企業で働く際に、どのような要因で「やる気」を持つのか、あるいは失うのかを考えてみる	60分
	【復習】企業という組織を支えているのは従業員であり、その「やる気」の維持発展が業績拡大への最大のポイントであることを理解する	60分
第10回	「変革の管理（第二回）」 経営のリーダーシップ リーダーの資質と役割行動 経営ミドル層のリーダーシップとトップのリーダーシップ	
	【予習】教科書188ページから207ページまで読んでおく 企業だけではなく、組織のリーダーに求められる資質を考えてみる	60分
	【復習】リーダーの資質と行動が企業の活力と創造性を生む源泉であることを理解する	60分

第11回	「変革の管理（第三回）」 企業文化の創造と変革 企業にも人の個性と同じような「固有の文化=企業文化」がある（事例の紹介） 企業文化の4つの類型	
	【予習】教科書208ページから226ページまで読んでおく 自分が興味を持っている企業の「社是」、「経営理念」、「経営哲学」、「経営行動基準」、「経営標語」などについて、その企業のHPなどを利用して調べてみる	60分
	【復習】企業には企業文化とい「見えざる秩序と構造」があり、この概念が企業を特徴づけていることを理解する	60分
第12回	「現代の経営管理と展望（第一回）」 日本の経営管理 日本的経営の特殊性	
	【予習】教科書228ページから254ページまで読んでおく 終身雇用について関係図書やネットで調べてみる	60分
	【復習】日本の企業における経営管理には日本文化に根ざした特殊性があるが、グローバル時代との整合性に関して理解する	60分
第13回	「現代の経営管理と展望（第二回）」 グローバル戦略 企業の多国籍化 グローバル経営	
	【予習】教科書255ページから274ページまで読んでおく 多国籍企業とは自国のみならず複数の海外拠点をもって活動している企業であるが、日本の代表的企業を取り上げてホームページなどから海外拠点展開の状況を調べてみる	60分
	【復習】著名企業の多国籍化とグローバル化について理解する	60分
第14回	「現代の経営管理と展望（第三回）」 育てる経営の管理 管理から経営へ 育てる経営	
	【予習】教科書275ページから最後まで読んでおく 今までの授業を振り返って、これからの企業に必要な管理について問題点と課題を考えてみる	60分
	【復習】今までの授業の総復習を行い、理解の浅い部分について再学習する	120分
第15回	本授業で期末試験（45分程度）を実施し、試験終了後に授業アンケートに答えて退室する	
	【予習】試験対策のまとめ	120分
	【復習】	180分

授業科目名	地域福祉論			科目コード	W171-32				
科目区分	専門科目 - ソーシャルワーク	担当教員名	関 好博						
実務経験	地域福祉の推進団体である社会福祉協議会での勤務で得た知識や経験を活かし、授業に反映させる。								
開講時期	2年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	選択	単位数	2単位						
前提科目(知識)	社会保障論	後継科目	なし						
関連科目	介護福祉論 ・ 、認知症ケア論 ・ 、障害者ケア論 ・ 、リハビリテーション論、児童家庭福祉論								
資格等 取得との関連	社会福祉主事(任用資格)指定科目(選択)、社会福祉士指定科目(選択)、								
授業の概要	我が国の社会福祉の推進目的とされる地域福祉に関して、国の政策「地域共生社会の推進」と併せて理解できるよう、テキストをもとに講義を行いながら、事例紹介を交えて進めていく。								
学習目標	地域福祉の基本的考え方について理解できる。地域福祉の主体と対象について理解する。地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について理解する。地域福祉におけるネットワークの意義と方法及びその実際について理解する。地域福祉の推進方法について理解する。								
キーワード	小地域福祉活動、地区社会福祉協議会、地域共生社会、								
テキスト・ 参考書等	地域福祉論 地域福祉の理論と方法 著書 社会福祉学習双書 発行 全国社会福祉協議会								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	地域福祉の歴史や経緯、今日の実践を理解できること。								
LO-2	地域課題に対して、求められる支援を提案できること。								
LO-3	地域課題に対して、求められる支援を提案できること。								
LO-4	新聞をはじめとする報道や各種事例に関心をもって、さらに追求しようとする意欲と態度が見られる。								
LO-5	地域福祉のこれまでの実践に関して、その意義や役割をとらえることができている。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	地域福祉論 と での通年科目として履修してください。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	地域福祉実践の事例紹介1（ふれあいサロンの意義と課題）	
	【予習】YouTubeで地域福祉をキーワードに、各地の事例を検索して視聴してくる。	60分
	【復習】事例紹介した内容に合致する動画や新聞記事などを探し、さらに学びを深める。	60分
第2回	地域福祉実践の事例紹介2（ふれまちなど地区社協活動へのこれまでの補助事業の概要と比較）	
	【予習】YouTubeで地域福祉をキーワードに、各地の事例を検索して視聴してくる。	60分
	【復習】事例紹介に関連する動画や新聞記事を探して、学びを深める。	60分
第3回	地域福祉実践の事例紹介3（認知症カフェが果たす役割と課題）	
	【予習】YouTubeで地域福祉をキーワードに、各地の事例を検索して視聴してくる。	60分
	【復習】紹介された事例に関連する動画や記事を探して、学びを深める。	60分
第4回	地域福祉実践の事例紹介4（市町村社協の地域福祉活動計画と行政の地域福祉計画）	
	【予習】YouTubeで地域福祉をキーワードに、各地の事例を検索して視聴してくる。	60分
	【復習】紹介事例に関連した動画や記事を探して、学びを深める。	60分
第5回	地域福祉実践の事例紹介5（地域で取り組む福祉教育）	
	【予習】YouTubeで地域福祉をキーワードに、各地の事例を検索して視聴してくる。	60分
	【復習】紹介事例に関連した動画や記事を探して、学びを深める。	30分
第6回	地域福祉の推進方法	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】1年次のボランティア演習で学んだボランティアコーディネーションについて振り返りをしておく。	60分
第7回	地域福祉の対象とニーズ把握、地域福祉の計画化	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】今日の内容の教科書の読み込みとまとめを行っておく。	60分
第8回	社会資源の活用・調整・開発	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】テキストの振り返りとノートのまとめを行う。	60分
第9回	地域福祉サービスの実際	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】紹介した内容に合致する教科書の読み込み	30分
第10回	日常生活自立支援事業、	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】テキストとノートで振り返りをし、まとめておく。	30分

第11回	地域包括ケアシステム、	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】紹介した内容に合致する教科書の読み込み	30分
第12回	地域における福祉サービスの評価と質の確保	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】紹介した内容に合致する教科書の読み込み	60分
第13回	地域福祉の財源の確保	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】紹介した内容に合致する教科書の読み込み	30分
第14回	災害救援と民間福祉	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】紹介した内容に合致する教科書の読み込み	30分
第15回	災害時の避難支援、災害救援、被災後の生活支援	
	【予習】教科書の読み込み	60分
	【復習】紹介した内容に合致する教科書の読み込み	30分